

1. 科目名 (単位数)	公的扶助論 (2単位)	3. 科目番号	SSMP2106 SCMP2106 SBMP2106 SPMP4301
2. 授業担当教員	飯島 裕子		
4. 授業形態	講義、グループ学習等	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	我が国の社会保障制度の一部であり、生活を支えるうえでの「セーフティネット」ともいわれる公的扶助に関する制度の基礎知識を体系的に学習する。具体的には、貧困や低所得階層の生活実態とこれを取り巻く社会情勢、福祉需要とその実際などに着目しながら、公的扶助の考え方やその歴史について学習する。また、我が国の公的扶助として中心的な役割を持つ生活保護制度について、その原理、原則、実施体制、制度運用の現状と問題点、被保護者の権利及び義務、相談援助活動や自立支援の取り組みを学ぶとともに、低所得層対策の考え方や具体的な制度について学習する。		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 現代における貧困・低所得者の問題について理解し、説明することができる。</li> <li>2 社会保障制度における公的扶助の役割について理解し、説明することができる。</li> <li>3 公的扶助制度の歴史について理解し、説明することができる。</li> <li>4 生活保護制度と低所得者支援の制度について理解し、説明することができる。</li> <li>5 生活保護の動向と課題について理解し、説明することができる。</li> <li>6 生活保護制度・低所得者支援における相談援助活動について理解し、説明することができる。</li> <li>7 社会福祉士・精神保健福祉士国家試験の試験問題（低所得者支援と生活保護制度）について、解ける力を持つ。</li> </ol>		
9. アサシメント(宿題)及びレポート課題	授業内(2回に1回程度)のミニテストを実施する。 欠席すると成績評価に大きく響くため、必ず出席すること。		
10. 教科書・参考書・教材	<b>【教科書】</b> 新社会福祉士養成講座編集委員会編 『新・社会福祉士養成講座 第16巻 低所得者に対する支援と生活保護制度(第5版)』中央法規出版。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 ・生活保護制度、低所得者に対する制度の内容や、これらの制度をとりまく問題について理解できたか。 ・国家試験に対応できる知識を、身につけられたかどうか。 ○評定の方法 授業への参加度 30% 試験・レポート 70%		
12. 受講生へのメッセージ	日本では子どもの7人に1人が貧困状態にあり、生活保護(＝公的扶助)受給者数は増加を続けています。公的扶助制度について理解することは、現代日本を生きていく上で欠かせません。貧困の問題を“自分事”として考える積極的な姿勢が望まれます。なお、本科目は国家試験科目であり、社会福祉士・精神保健福祉士を目指す人はしっかりした基礎知識を身につける必要があります。 <その他注意点>私語は厳禁。携帯電話の操作もしないこと。授業が始まってからは、勝手に退室しないこと。退室には必ず許可をとること。		
13. オフィスアワー	授業内で通知する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	イントロダクション、公的扶助とは何か <教科書：1章>	事前学習	教科書に軽く目を通し、全体像を把握しておくこと。
		事後学習	授業概要について理解し、わからないことがないか確認しておくこと。復習を兼ねて教科書1章を読んでおくこと。
第2回	貧困・社会的排除 <教科書：2章>	事前学習	教科書2章を読み、分からない言葉は調べておくこと。
		事後学習	貧困と社会的排除について説明できるようにすること。
第3回	生活保護の動向 <教科書：6章>	事前学習	教科書6章を読み、分からない言葉は調べておくこと。
		事後学習	生活保護の現況及び動向について説明できるようにすること。
第4回	生活保護制度とは何か(1)目的と原理、原則 <教科書：4章1節、2節>	事前学習	教科書4章1節、2節を読み、分からない言葉は調べておくこと。
		事後学習	生活保護の目的、原理、原則についてしっかり理解し、説明できるようにすること。
第5回	生活保護制度とは何か(2)種類と内容等 <教科書：4章3節、4節>	事前学習	教科書4章3節、4節を読み、分からない言葉は調べておくこと。
		事後学習	生活保護の種類と内容についてしっかり理解し、説明できるようにすること。
第6回	生活保護制度とは何か(3)被保護者の権利と義務等 <教科書：第4章5節～8節>	事前学習	教科書第4章5節～8節を読み、分からない言葉は調べておくこと。
		事後学習	被保護者の権利と義務について説明できるようにすること。

第7回	生活保護制度とは何か（４）生活保護基準 ＜教科書：５章＞	事前学習	教科書：５章を読み、分からない言葉は調べておくこと。
		事後学習	生活保護基準及び生活扶助基準額について理解し、説明できるようにすること。
第8回	中間のまとめ	事前学習	これまでの学習を振り返り、わからない点をまとめておくこと。
		事後学習	生活保護の仕組みについてしっかりと理解し、説明できるようになっておくこと。
第9回	公的扶助制度の歴史 ＜教科書：３章＞	事前学習	教科書３章を読み、分からない言葉は調べておくこと。
		事後学習	公的扶助制度の歴史について説明できるようにすること。
第10回	低所得者対策の概要（１）生活困窮者自立支援法 ＜教科書：７章１節～３節＞	事前学習	教科書７章１節～３節を読み、分からない言葉は調べておくこと。
		事後学習	生活困窮者自立支援法について説明できるようにすること。
第11回	低所得者対策の概要（２）ホームレス対策 ＜教科書：７章４節、５節＞	事前学習	教科書７章４節、５節を読み、分からない言葉は調べておくこと。
		事後学習	ホームレス問題について理解し、説明できるようにすること。
第12回	生活保護の運営実施体制 ＜教科書：８章＞	事前学習	教科書８章を読み、分からない言葉は調べておくこと。
		事後学習	生活保護の運営実施体制についてしっかり把握し、説明できるようにすること。
第13回	低所得者に対する相談援助活動 ＜教科書：９章＞	事前学習	教科書９章を読み、分からない言葉は調べておくこと。
		事後学習	低所得者に対する相談援助活動について説明できるようにすること。
第14回	生活保護における自立支援とこれから ＜教科書：１０章＞	事前学習	教科書１０章を読み、分からない言葉は調べておくこと。
		事後学習	生活保護における自立について説明できるようにすること。
第15回	全体のまとめ	事前学習	授業全体を通して不明な点、理解できていない点がないか確認しておく。
		事後学習	期末テストに向け、これまで学習した内容をしっかり復習すること。